

錦小 かがやきルーム便り

令和5年7月

錦小かがやきルーム

〇かがやきルームとは？

通常の学級に在籍している子どもたちを対象としています。個別の教育的ニーズに対応し、より適切で効果的な指導を行うための教室です。一人一人の異なる特性を的確に把握して個人に応じた柔軟な対応を心がけています。

〇個別の教育的ニーズとは？

学校における学習場面や生活面で、子どもたちの抱く「困り感」とそれに対応する特別な教育的手立てのことを意味します。

〇子どもたちの抱く「困り感」

子どもたち自身が抱く様々な困り感を共有・共感するところからスタートし、目標をもって学習する意欲が継続できるように指導・支援していきます。



○特別な教育の手立て

教育支援の基本として次の二点を大切にしています。

- ① 子どもたちの得意なところを活かしたり、苦手なところに配慮したりしながら、じっくりと課題に取り組むこと。
- ② 少ない人数の中での活動や学習だからこそできる、人とのかかわり方や学習の仕方を身につけていくこと。

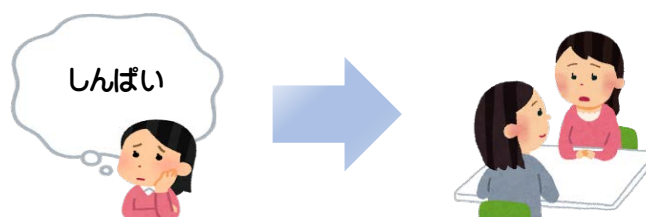
○「かがやきルーム」の指導形態

錦小学校では主に個別指導と小集団指導で学習しています。時間数や教科は一人一人の実態に応じて異なります。



○かがやきルームの利用のしかた

保護者からの申し出をもって、かがやきルーム利用についての検討を始めます。お子様の学習や生活についての心配事がありましたら、担任へお気軽にご相談ください。



○かがやきルームを利用した児童の声



子どもたちの困り感に寄り添い適切な支援をしていくなかで、「できた・わかった」という体験が積み重なり、前向きに取り組んでいける力が身につくと考えています。小さな成果でも大切に、子どもたちが自信をもって学習できるようにサポートしていきます。

